

※会場は一般教育棟及び
図書資料館です。



●大会実行委員会連絡先

〒903-0814 沖縄県那覇市首里崎山町4-212-1
沖縄県立芸術大学 首里崎山キャンパス
委員長:仲本賢(なかもと・まさる)
電話:098-882-5072(デザイン専攻)
FAX:098-851-5156(デザイン専攻)
mail:jasias_oka@yahoo.co.jp

●詳しくは大会サイトをご覧ください。
<http://jasias-okinawa4.webnode.jp/>

■会場所在地
沖縄県立芸術大学 首里当蔵キャンパス
〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町1丁目4番地
※本学はキャンパスが3つに別れています。会場は「首里当蔵キャンパス」です
でお間違えのないようお気をつけ下さい。

交通:モノレール利用の場合 <http://www.yui-rail.co.jp/>
◎那覇空港駅より首里駅まで約35分。
◎首里駅より徒歩約10分。

交通:自動車利用の場合
◎那覇空港(那覇)より9.8km.約45分。
◎沖縄自動車道・那覇IC.から約10分。

交通:バス利用の場合
首里駅より徒歩約10分。「当蔵」バス停下車、徒歩1分。
◎那覇バス系統番号 [1]首里牧志線 / [17]石嶺(開南)線 / [46]糸満西原線 /
[14]牧志開南循環線
◎沖縄バス系統番号[8]首里城下町線
詳しくは<http://www.okigei.ac.jp/access/>

モノレールについて
沖縄都市モノレールは「ゆいレール」の愛称で親しまれる県内唯一の軌道交通
(電車)です。ご宿泊はゆいレール沿いが便利であると思われる。

■6月8日(日)昼食案内
当日は大会受付付近でお弁当を配布します。
昼食(ゴーヤー弁当)をご希望の方は5月31日までに氏名・数量を記
入し、jasias_oka@yahoo.co.jpまでお申し込み下さい。
※なお大学付近にはローソン、ファミリーマート等のコンビニがありま
す。
※大学食堂は土、日営業をしておりません。

■宿泊案内(沖縄モノレール付近なら、どこでも便利です。)
沖縄都市モノレール周辺ホテル 詳しくは「じゃらん」
http://www.jalan.net/kakuyasu/470000/ensen_7342.htmlへ

- 沖縄都ホテル 沖縄県那覇市松川40 Tel:098-887-1111
<http://www.miyakohotels.ne.jp/okinawa/>
- ホテル日航那覇グランドキャッスル 沖縄県那覇市首里山川町1-1
32-1 Tel:098-886-5474 <http://www.hotelnikkonaha.co.jp>
- ダイワロイネットホテル那覇おもろまち 沖縄県那覇市おもろまち
1-1-2 Tel:098-862-4555
<http://www.daiwaroynet.jp/naha-omomomachi/>
- ホテル法華クラブ那覇・新都心 沖縄県那覇市おもろまち4-3-8
Tel:098-860-6611 <https://www.hokke.co.jp/4701/>
- ザ・ナハテラス 沖縄県那覇市おもろまち2-1-4-1 Tel:
098-864-1111 <http://www.terrace.co.jp/naha/>
- ダイワロイネットホテル那覇国際通り 沖縄県那覇市安里2-1-1
1 Tel:098-868-9055 <http://www.daiwaroynet.jp/naha-kokusaidori/>
- ホテルリブマックス那覇 沖縄県那覇市久米2-2-7 Tel:
098-868-0111 <http://www.hotel-livemax.com/naha/>
- ホテル サン・コーラル 沖縄県那覇市松山2-1-2-6 Tel:
098-941-5150 <http://h-suncoral.com/>

■日本映像学会第40回大会実行委員会

- 委員長 仲本 賢(美術工芸学部・デザイン専攻 教授/会員)
- 副委員長 東 英児(与那原小学校情報教育対応支援員/会員)
- 委員 座波 嘉克(美術工芸学部・デザイン専攻 教授/会員)
- 委員 笹原 浩造(美術工芸学部・デザイン専攻 准教授/会員)
- 委員 喜屋武 盛也(美術工芸学部・芸術学専攻 准教授/会員)
- 委員 我如古 真子(美術工芸学部・デザイン専攻 助手/会員)
- 委員 北村 義典(美術工芸学部・デザイン専攻 教授)
- 委員 崎濱 秀昌(美術工芸学部・デザイン専攻 教授)
- 委員 赤嶺 雅(美術工芸学部・デザイン専攻 准教授)
- 委員 翁長 洋子(美術工芸学部・デザイン専攻 講師)
- 委員 又吉 浩(美術工芸学部・デザイン専攻 非常勤講師)

日本映像学会 第40回大会 第3通信

発行:2014年5月20日/日本映像学会 第40回大会実行委員会

■大会概要

- 会期:2014年6月7日(土)~9日(月)
- 会場:沖縄県立芸術大学首里当蔵キャンパス www.okigei.ac.jp
- 大会参加費:会員3,000円、一般2,000円、学生1,000円
・懇親会費:5,000円 エクスカーション:4,000円
- ※申し込み未了の方は5月31日までに氏名、会員/一般/学生の別、懇親会、エクスカーション参加の有無を記し、jasias_oka@yahoo.co.jpまでお申し込み下さい。
・6/8昼食券(ゴーヤー弁当):500円(昼食券は事前申し込み制)

■プログラム概要

- 6月7日(土)【プレイベント/記念講演/シンポジウム/研究発表/作品発表/懇親会】
- 10:30- 参加受付開始 (一般教育棟) 3階大講義室前
- 11:00- 大会記念上映会 3階大講義室
短編映画「うんじゅめ花道」(DVD20分) 上映及び琉球舞踊(20分)。
挨拶:山城知佳子/砂川敦志・監督
舞踊:神谷武史(組踊実演家)他7名
- 13:00-13:10 開会の辞・主催挨拶 3階大講義室
北村義典 美術工芸学部長
- 13:10-14:00 記念講演 3階大講義室
テーマ:「ロケーション支援の需要と可能性」
講演:ocvb沖縄フィルムオフィス 中山睦美
- 14:10-16:00 シンポジウム 3階大講義室
テーマ:「南島、内なる現実、外からの幻想へ映像になった沖縄、内から外から」
パネリスト:
○仲里効(詩人/美術評論/雑誌編集者)
○宮平貴子 「アンを探して」監督/「カラカラ」製作(ガニオン監督)
○波多野哲朗 「サルサとチャンプルー」(2007)、東京造形大学名誉教授
○山城知佳子 ビデオ・アーティスト、「アーサ女」(2008)
○砂川敦志 短編映画「うんじゅめ花道」(2013)監督
○名嘉山リサ 沖縄高専講師 映画研究、アメリカ研究
○山里孫存 沖縄テレビ ドキュメンタリー多数
○真喜屋力「バイナッブル・ツアーズ」監督/「チェルシーの逆襲」監督
- 16:10-18:00 研究発表・作品発表 3階講義室
- 18:30-20:00 懇親会 中庭

- 6月8日(日)【研究発表/作品発表/作品上映/総会】
- 09:30- 参加受付開始 3階大講義室前
- 10:00-11:50 研究発表・作品発表 3階講義室
- 12:00-13:00 昼食/理事会 (301教室)
- 13:00-14:00 第41回通常総会 3階大講義室
- 14:10-18:40 研究発表・作品発表 3階講義室

- 6月9日(月)【エクスカーション】沖縄本島中部地区映画ロケ地巡り
時間:午前9時30分から午後4時 沖縄県立芸術大学当蔵キャンパス集合&解散
9:30- 受付開始 首里当蔵キャンパス 正門前
10:00-11:50 沖縄市KOZAフィルムオフィス ロケ地見学
12:00-13:00 昼食
13:00-15:00 沖縄市KOZAフィルムオフィス ロケ地見学
16:00 那覇空港近くで解散
※参加人数は25名程を予定しています。人数に達し次第閉め切らせていただきます。また、20名を下回った場合は中止もございます。
※詳しくはHP: jasias-okinawa4.webnode.jp をご覧ください。

研究発表・作品発表プログラム

6月7日(土)						
10:30-	大会受付開始			3 階大講義室		
11:00-	ブレ・イベント「うんじゅめ花道」(DVD20分)上映及び琉球舞踊(20分)			3 階大講義室		
12:00-	昼食					
13:00-13:10	開会式			3 階大講義室		
13:10-14:00	記念講演			3 階大講義室		
14:10-16:00	大会シンポジウム			3 階大講義室		
	A会場(共通301)	B会場(共通302)	C会場(共通303)	D会場(共通103)	E会場(資料館第2展示室)	F会場(資料館第3展示室)
16:10-16:40	研究発表 A1 98 新宮一成、99 岡田彩希子 意識におけるイメージと対象(共同発表)	研究発表 B1 14 志村二代子 冷戦期ハリウッド映画における日系人表象— 「二世部隊を中心に」	研究発表 C1 21 輪かつり ウェアラブルやアクションカメラを 使った番組制作	作品上映会場	作品発表 E1 23 小幡和彦 Rubbing crook	作品発表 F1 08 太田曜 ULTRAMARINE
16:50-17:20	研究発表 A2 45 高橋隆英 新国劇の映像学—新宿コマ劇場の「連続劇」	研究発表 B2 82 新藤兼人 新藤兼人の映像 大地と家	研究発表 C2 90 百葉朋浩 自動アーカイブシステムのための 動画像の質量評価のモデル化	作品上映会場	作品発表 E2 39 大淵はつね / 4 7 風間正 記憶のマチエール #6 <D-25>	作品発表 F2 69 赤岡一節 KNHOΦPARMEHT
17:30-18:00	研究発表 A3 96 河野真理江 『春の名は』論——「すれ違い」の メロドラマにおける通俗性とマゾヒズム		研究発表 C3 02 飯岡詩朗 ハッピー・エンディングとは何か	作品上映会場	作品発表 E3 92 萩原明美・石原康臣 「目の中の水 III-秋丸の家出」	作品発表 F3 86 水田肇 BEYOND CONTROL
18:30-20:00	懇親会			中庭		
6月8日(日)						
09:30-	大会受付開始			3 階大講義室		
	A会場(共通301)	B会場(共通302)	C会場(共通303)	D会場(共通103)	E会場(資料館第2展示室)	F会場(資料館第3展示室)
10:00-10:30	研究発表 A4 04 中村秀之 リュミエールなきシネマードゥルーズ 「シネマ」におけるショット概念の批判的考察	研究発表 B4 05 松尾好洋、80 板倉史明 日本の撮影所における映像部の役割と映像プロセスの検証 —新興キネマ現像部資料を読み解く(共同発表)	研究発表 C4 07 藤田正 明治期の映画取り纏まりについて	作品上映会場	作品発表 E4 57 梶原俊哉 実験映像作品「nHr 2」	作品発表 F4 28 若しのあきら 目を開ける
10:40-11:10	研究発表 A5 01 山本徳隆 『ボウイ&キーチ』(1974)のラジオ音声— 「物語世界」概念の再検討に向けて	研究発表 B5 09 伊藤新祐 アーニー・コヴァックス(Ernie Kovacs)と ビデオ・アート	研究発表 C5 11 倉上健 『京屋書店』(1922年)にみる 日活向島撮影所の芸術的世界観	作品上映会場	作品発表 E5 61 村上貴一 Motion Cube RTC	アナログメディア研究会 作品上映
11:20-11:50	研究発表 A6 12 三輪雄太郎 クロノフォトグラフィと近代マンガ	研究発表 B6 18 三井田平祐 昭和初期の映画興行にみられる ヴァラエティ(仮)	研究発表 C6 18 川崎佳子 「偉大なるアン・バーソン家の人々」に おける亡霊たちの視線	作品上映会場	作品発表 E6 07 栗原康行 性同一性障害の映画	アナログメディア研究会 作品上映
12:00-13:00	昼食/理事会			共通 301		
13:00-14:00	通常総会			3 階大講義室		
	A会場(共通301)	B会場(共通302)	C会場(共通303)	D会場(共通103)	E会場(資料館第2展示室)	F会場(資料館第3展示室)
14:10-14:40	研究発表 A7 20 泉順太郎 ドゥルーズ「シネマ」における記号の問題: 映画の(非)記憶という側面から	研究発表 B7 22 北村記子 イメージの桃源郷—山口勝弘と ナムジュン・バイクの晩年における創造的行為	研究発表 C7 27 木原圭翔 「ヒッチコック劇場」としての「サイコ」— ヒッチコックとメディアウムの承認	作品上映会場	作品発表 E7 85 野村達太 機密的アニメーション入門 Blu-Ray	
14:50-15:20	研究発表 A8 32 滝沢久美子 映画を歌う—日本「映画の歌」 歌詞公募をめぐって	研究発表 B8 62 斎藤太郎 パブリックプロジェクションにみる 映像による都市への介入	研究発表 C8 64 志保 クリス・マルケルの『笑う猫事件』と 「漂流」の詩学	作品上映会場	作品発表 E8 87 奥野邦利 「鏡の鏡」Mac(持参)による上映・発表	
15:30-16:00	研究発表 A9 65 宮田徹也 映像が成し得た/得ない可能性と可能性	研究発表 B9 66 鎌木涼 労働をイメージ化する—F・B・ギルプレスと L・M・ギルプレスの動物研究とクロノサイクルグラフ	研究発表 C9 70 飯島保彦 「エディソン・キネスコープ/キネトグラフの開発— セルロイド・ロール・フィルムの採用をめぐって」	作品上映会場	作品発表 E9 93 杉田にのみ 原被災地になった故郷への旅-福島県南相馬市 Blu-Ray	
16:10-16:40	研究発表 A10 71 森友知子 「自叙伝」と「猿飛佐助」「西遊記」による 背景描写「驚異的描写」について	研究発表 B10 72 森友知子 大衆文化にみる「写真」の表象— 錦絵、引札、着物柄、幻燈	研究発表 C10 74 大塚保彦 演劇博物館所蔵の前映画資料の デジタル化について(仮)	作品上映会場	作品発表 E10 115 前田真二郎 日々*hib* AUG 6years mix Blu-Ray	
16:50-17:20	研究発表 A11 75 中村聡史 日本映画における漫画と映画の関係性	研究発表 B11 77 斎藤京 映画における語り手について	研究発表 C11 76 梶原秋子 古戦場におけるギャング映画の受容:「傷だらけの男」(1950年、マキノ正博)を中心に(仮)	研究発表 D11 78 櫻本千鶴子 新海市六日町の今成家コレクションにみる 明治初期の写真受容 Blu-Ray	映像表現研究会 [ISMI]作品上映	
17:30-18:00	研究発表 A12 79 水野雄大 映像としての Google Maps	研究発表 B12 83 青山太郎 記憶の多様性をめぐる映像表現に関する考察	研究発表 C12 88 山田正志 カテコリー—としての東アジアアニメーション	研究発表 D12 89 大塚俊樹 4Kワークフロー—最新レポート プロジェクター、パワーポイント	映像表現研究会 [ISMI]作品上映	
18:10-18:40	研究発表 A13 106 戸白耕平 Wアニメーション「ジョジョの奇妙な冒険」 「ジョジョの奇妙な冒険 スターダストクルセイダース」における作画面からの一考察	研究発表 B13 107 倉田麻里絵 「J」ドゥモの固執と M.ルグランの対応 —音楽映画の表現についての一考察—	研究発表 C13 106 ソンハセリョン・ボリガ 「J」ドゥモの固執と M.ルグランの対応 —音楽映画の表現についての一考察—			